

研修日報

2023年2月23日 (木)

本日の目標	アメリカのプロフィー、感染予防対策の方法について学ぶ
研修医院	Hawaii Academy of Dental Medicine
研修内容	<ul style="list-style-type: none">・アメリカのプロフィー(メインテナンス)の流れ・口腔粘膜の視診、触診方法の見学・POPホワイトの使い方・感染予防対策方法(スタンダードプリコーション) →チェアへの準備、後片付け見学・院内見学 アメリカで使われているホワイトニング商品と歯磨剤について
成果/感想	<p>今回のハワイ研修では、主にアメリカで行われているプロフィーの実態や、感染予防対策・ホワイトニングについて学ばせていただきました。</p> <p>特に印象に残っているのは粘膜病変の見方についてです。</p> <p>普段の診療でももちろん粘膜も見えますが、触診までは行えていなかったのが、今回見るべき部位や触知の仕方を学べて大変勉強になりました。多くの時間を必要とするわけではないので早速普段のメインテナンスに組み込んでいきます。</p> <p>またアメリカではスタンダードプリコーションに基づいて、日本でいうIPオペ時のような感染予防対策が行われていました。</p> <p>ラップを用いる方法は準備や片付けに時間がかかってしまうのですが、専用のテープやハンドピースに取り付けられる専用の袋・ディスプレイの器具を使用する事で、チェアへの準備にかかる時間がかなり短縮されており、効率の良い診療になっていると感じました。</p>
備考	<p>アメリカの診療方法を全て真似する事は難しいと思うのですが、効率のいい後片付けや、時短や感染予防対策に繋がる器具の導入(手を触れずに切れるフロスホルダー)など真似できる部分もたくさんありました。</p> <p>今回学んだことを上手に活かして、診療内容を充実させられるように取り組んでいきます。</p> <p>またアメリカのホワイトニングの実態にも触れることができ、やはり日本の歯科は少し時代遅れだと実感させられました。</p> <p>日々最新の情報を自身でもチェックしつつ、質のいい診療を行うよう、努力していきます。</p>